

1. 学校法人の概要

(1) 建学の精神

学校法人北星学園は、スミス塾として創立されてから本年で 131 年目を迎えました。創立者は、米国人女性宣教師サラ・C・スミス先生です。スミス先生は教育者として、特に当時の日本人女性の教育に情熱を注ぎました。その教育方針は、キリスト教に基盤をおき、「キリスト教の精神のもと、生徒が実生活でさまざまな義務と責任を全うしうるよう、あらゆる分野における有用な知識を教える」ことです。この目標のもと、多くの学生・生徒は、神に仕え、人を愛することを学び、世に出て行きました。

現在、約 6,000 人の学生・生徒を擁する学園として成長しましたが、この目標は今日も北星学園の教育方針として、いささかも変わることなく継承され本学園の「建学の精神」となっています。

「Shine like stars in a dark world」(世にあって星のように輝き—フィリピ 2 : 15) は、北星学園の校名の由来であり、新渡戸稲造先生が薦めたものです。

光を掲げることを目指す本学園の教育が校名の如く、名実共に、神の豊かな祝福の中に進められていければと願っています。